

# 成逸まちづくり推進委員会ニュース

平成 22 年 10 月  
No. 7

## ■平成 22 年 10 月 17 日、恒例の「成逸総合防災訓練」を実施し、今年は 316 名の方に参加していただきました。

今年の防災訓練も平成 20 年度に完成した成逸避難所マニュアルの流れに沿った形で実施しました。一度町内ごとで集まってお話し、避難者や負傷者の数、家屋の倒壊、火災発生件数などを確認した上で避難所である北総合校へと避難していただきました。昨年の経験を踏まえ、今年は各町内会で町籍簿をもとに、避難者データを持ち寄っていただき、避難者の把握を実施しました。

訓練は防災〇×クイズ、一般のジャッキを使っての救出訓練と救急救護訓練の 3 グループに分かれて、講習を受けていただきました。また、非常食のアルファ米の試食を行いました。

参加者の方にご協力いただいたアンケート結果を踏まえ、今後も避難所マニュアルの改訂、今後の防災訓練に生かしていきます。

### ●防災訓練の様子

- 避難者名簿作成は昨年の受付での混乱を踏まえ、各町ごとに町籍簿等の既存資料を基に、避難者の把握を行っていただき、受付で報告を受け、集約を行うことで円滑に避難者数の把握ができました。
- 救出訓練では車に搭載のジャッキによる救出訓練を行い、身近な器具の有効性を確認しました。
- 非常食のアルファ米の試食はそのおいしさに参加者みなさんが驚いていました。

アルファ米の試食

町内ごとの避難の様子



ジャッキによる救出訓練



## ■ 第 7 回せいいつ住まい交流会を下記のとおり開催しますので、ご案内します。

交流会はマンションにお住まいの方と地域のみなさんの交流のきっかけづくりとして、平成 20 年度に第 1 回を開催して、今回で 7 回目を迎えます。今年度は上京区「町内会等とマンションコミュニティの交流促進」事業に選定されて実施しています。今回は成逸学区にお住まいのすべての方を対象にどなたでも無料で参加頂ける企画ですので、どうぞ地域でお声かけをして頂き、大勢の方の参加をお待ちしています。

○日 時：平成 22 年 12 月 5 日(日)午後 2 時～4 時

○場 所：北総合支援学校体育館

○今回のプログラムは交流会を目的に、以下のような演奏会を開催します。

・クラシックギター演奏 演奏者 満瀬 仁啓 氏

・落語鑑賞 演者 関大亭一八 氏



\*参加は無料です！どなたでも参加できます。詳細は今後チラシを配布しますので、ご覧ください。

**■「成逸総合防災訓練」の参加者を対象に「防災訓練に関するアンケート調査」を実施しましたところ、232 名の方から回答を頂きました。その結果概要を報告します。**

**○選択項目に対する整理** — おおむねどの項目でも防災訓練全般への理解度の上昇が伺えます。

①非常用持出袋を用意していますか

設問	回答数	比率	昨年
用意している	120	52%	41%
用意していない	109	47%	58%
未回答	3	1%	1%

○半数の家庭が用意しており、比率は上昇。

③家族で緊急時の場合の連絡方法や集合場所を決めていますか。

設問	回答数	比率	昨年
決めている	114	49%	46%
決めていない	109	47%	47%
未回答	9	4%	7%

○ほぼ半数の家庭が緊急時の連絡方法などを決めていない。比率は横ばい。

⑤家具の転倒防止に配慮していますか。

設問	回答数	比率
配慮している	108	47%
配慮していない	120	52%
未回答	4	2%

○家具の転倒防止に配慮していない世帯が半数に及び。

⑦防災訓練に参加したことがありますか。

設問	回答数	比率
毎年参加している	131	56%
参加したことがある	71	31%
初めての参加	29	13%
未回答	1	2%

○9割近い方が参加経験者である。

②家族で緊急時のことを話し合っていますか。

設問	回答数	比率	昨年
話し合った	139	60%	50%
話し合っていない	84	36%	42%
未回答	9	4%	8%

○6割の家庭が話し合っており、比率は上昇。

④住宅の耐震性能を知っていますか

設問	回答数	比率
耐震性能がある	76	33%
耐震性能に不安	90	39%
わからない	61	26%
未回答	5	2%

○耐震性能に不安、わからないが全体の6割に及び。

⑥避難所運営マニュアルを知っていますか。

設問	回答数	比率	昨年
マニュアルを保管している	84	36%	66%
知っているが保管していない	77	33%	
知らない	61	26%	32%
未回答	10	4%	32%

○マニュアルを知らない世帯が26%見られる。また、マニュアルの保管率は36%で再度配布が望まれる。

⑧避難者名簿としての町籍簿の活用についての意向。

設問	回答数	比率
町籍簿作成に賛成	167	72%
町籍簿作成に多少不安	31	13%
町籍簿作成に反対	8	3%
わからない	18	8%
未回答	8	3%

○85%の方が避難者名簿としての町籍簿作成に理解を示している。

**○防災訓練を体験しての意見・感想の概要**

多くの回答者の方から数多い、幅広いご意見を記入して頂きましたが、主な意見を整理します。

①防災訓練に参加しての感想や今後の改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震車を体験してみたい。</li> <li>・知らないことが多くあって参考になった。</li> <li>・AEDについて詳しく知りたい。</li> <li>・町内にジャッキが必要だと感じた。</li> <li>・アルファ米の存在を知りました。</li> </ul>
②今後の防災訓練への提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前実施した夜間の防災訓練をもう一度実施してほしい。</li> <li>・北総合支援校と一緒に避難訓練もいいと思う。</li> <li>・もう少し若い世代の参加が望まれる。</li> </ul>

平成21年3月に「成逸学区避難所運営マニュアル」を策定して、それに基づく、防災訓練も3回目を迎えました。毎回確認された課題を踏まえ、次年度の取組に活かしています。今年度は、昨年の避難者名簿作成の混乱の経験を踏まえ、町籍簿の提案を行いました。みなさんの意向を踏まえ、さらに進化させていきます。

**■発行** 成逸まちづくり推進委員会 成逸自主防災会  
**■協力** 立命館大学産業社会学部石本ゼミ 成逸班